

北九州市議会もクールビズ



〈議会会議室で会派勉強会の様子〉

梅雨入り宣言がされたと思ったら連日お天気で、そろそろ梅雨あけの時期になって今度は大雨。気まぐれなお天気に人間が自然に翻弄されているようです。いずれにしても蒸し暑い日が続いておりさすが皆様いかがお過ごしでしょうか？

地球温暖化問題に配慮して、国会ではいち早く「クールビズ」を取り入れ、テレビなどで大きく取り上げられていましたが、北九州

公共の危険箇所

「若松公園の桜の木が枯れて大きな枝が落ちてきてもう少して子供にあたって怪我をするところだった。早急に対処してほしい。」とのお電話をいただきました。早速状況を見に公園に向かうと、保育所の園児たちが先生に引率され、砂場の中の大きな滑り台で楽しそうに遊んでいました。説明によると昨日のすぐ横の木の枝が落ちてきたとのこと。早速市の担当の方に連絡、すぐに対応していただきましたが、怪我がなくて何よりでした。小さな子どもでも皆さんの周りに公共の危険箇所はありませんか？



るくらいでしたので、その意味でもよかったですと思います。今やほとんどの家庭でクーラーをつけているかと思いますが、今年は意識して28度に温度設定を上げ、少しでも地球環境に貢献してみませんか？

市政報告会ご出席のお礼

5月19日(木)に若松市民会館小ホールにて三宅まゆみ市政報告会を開催させていただきました。お忙しい中多数ご出席いただき心からお礼申し上げます。

毎回私の市政報告の後質疑応答をさせていただきますが、今回は熱心な質問が続き、特にゴミ袋の値上げ問題についてのご意見が多くありました。今議会ではその事をふまえて本会議の質問をさせていただきますが、市政報告会の場は一方通行ではなく、私も皆様のご意見を直接伺える貴重な機会です。年2回のペースでさせていただきますが、次回の開催日はこのニュースレターまたは、ホームページなどでお知らせさせていただきます。

はじめての方もぜひお気軽にご出席下さい。

電子メールによる「地震情報」の配信開始

前回の2月議会で消防局に質問要請しておりました地震の際の情報配信が、早速開始されることになりました。既存の「もらって安心災害情報配信システム」(事前に登録した市民のパソコンや携帯電話に市内の消防車の出動状況や避難情報などをメールで送信するシステム)に地震情報および津波に関する情報を追加。新たに市の防災情報ホームページである「防災情報北九州」の携帯版サイトでも詳細な地震情報等を公開していくことになりました。

詳しくは北九州市消防局のホームページをご覧ください。
http://www.city.kitakyushu.jp/k0400101/index_2.html

○このニュースレターは、市議会各派に交付される政務調査費を用いて作成しています。 ○この印刷物は再生紙(古紙100%)を使用しています。 R100

議会だより 新しい会派として最初の一般質問をいたしました。

6月議会が例年よりも早く5月30日から6月7日にかけて行われました。今回は5月中に可決し、6月から執行せざるをえない競輪競艇特別会計の議案があり、5月末からの会期になりました。

私は今回新しい会派になってはじめての一般質問に立たせていただき、質問時間が30分から1時間と長くなりましたので、これまでのような駆け足ではなく、じっくりといろんな問題を質問、議論できると喜んでいましたが、思ったより答弁が長く、時間があつという間にきてしまい、少々不完全燃焼となってしまい残念です。次回はしっかりと今回の経験をいかして質問したいと思います。私の質問要望は以下のような項目、内容(一部)です。

1 世界の環境首都を目指すまちづくり

- 1、全体的な認識について
- 2、環境首都を目指すうえで市民との意識の共有化について
- 3、「エコポイント」を支給するモデル事業について
- 4、市内既存企業、特に中小企業との環境配慮経営の促進について
- 5、家庭ごみ収集制度の見直しについて

2 新北九州空港について

- 1、新北九州空港の旅客ターミナルビルを利用する航空会社との協議の進捗状況やターミナルビルの整備状況について
- 2、深夜早期便が開港当初から実現するために、空港の24時間化にむけて、本市としての取り組みについて

1-5 家庭ごみ収集制度の見直しについて

先日私の市政報告会でこの点の質問が相次ぎましたが、市民にとって家庭ごみの収集が一番身近な問題であり、同時にごみ問題は今後の地球環境に多大な影響を及ぼす大変重要な課題です。安易に値上げをするのではなく、まずは現状の中で、減量化の方法を周知し、改めて市民の皆さまにご協力をいただき、どれだけ減量化ができるか目標値を定め努力してみる必要があるのではないか。その上でどうしても減量化が進まない場合、次の手段としてごみ袋の料金値上げが検討されるべきではないか?同時にプラスチックごみの分別は施設整備に時間はかかるかもしれないが、市民の意識啓発の意味でも早めに取り組み、実質的な捨てるごみの量を把握することも必要ではないか見解を尋ねました。



3 新々子供プランについて

- 1、これまでの成果と課題。北九州らしい取組みとは?
- 2、食育についての本市の現状と今後の考え方
- 3、本市における教育現場における性教育の現状について

4 本市の助成金、補助金制度について

- 1、市民にわかりやすく利用しやすいものに

5 若戸大橋と新若戸道路について

- 1、回数券などの割引制度について
- 2、新若戸道路ができて供用開始後、一定の償還期間を経て無料化の可能性について

5 若戸大橋について

若戸大橋は昭和37年9月供用開始以来、利用者、特に若松区民は多くの渡橋料金を払ってきました。最初一定の償還期間が過ぎれば無料になるとの希望をもち、一般的な小型自動車で一回150円の料金を支払い、利用交通

の増加からその後新たに約230億円の工事費をかけ4線へと拡幅、平成2年4月から供用開始、以来普通車0円と料金の値上げがされ、これまた平成20年代に償が終われば無料になるとの希望をもってきました。しかし実際には今度は新若戸道路の建設が決まり、現在予よりも遅れながらも工事が進められています。この間和45年度から市は若戸大橋補助制度を発足し、もっとも交通量の多い普通自動車の250回券を発行、現在1あたり50,780円のうち公園の割引が10000円、7500を市が補助し、利用者負担一冊33280円となっています

いずれにしても毎日若松から戸畑や小倉に出かけるは大変多く、若松区民は島に住んでいるわけではなく、これまでも大変大きな負担をしいられてきました。た若松区内の事業者は更に莫大な金額を負担してきました。

このような経緯から今回の若戸大橋の料金の値下げは、純に言えば喜ばしいことですが、若松区民にとっては無料になると希望を抱いてきただけに、心中複雑思いです。そこで、今後の料金は200円を100円程度する見込みができたとのことですが回数券などの割引



はどの程度を考えているのか、また今後新若戸道路ができて供用開始後、一定の償還期間を経て無料化の可能性について伺いました。

6 若松区の自然を活かしたまちづくり

- 1、今後のマリンパーク周辺の開発計画、考え方
- 2、玄海青年の家の老朽化に伴う魅力ある教育宿泊施設としての改修について
- 3、今後の管理運営について

7 市民力について

- 1、今後の行政システムのあり方と「市民力」を高めることについて市長の考え方
- 2、NPO法人格の取得について市民の利便性向上をはかるため、静岡市のように県外事務権限の移譲を要望してはどうか

詳しい内容についてはスペースの関係でホームページをご覧ください。事務所までお問い合わせ下さい。

そろそろ夏も本番。暑い暑い季節です。皆様体調はいかがでしょう?

冷たいビールのおいしい季節です。もちろん夏だけでなくこれでお酒を飲む機会が本当に多かったのですが、今はどこに行ってもウーロン茶になりました。

今年の1月に結婚をした事は前回のニュースレターでお知らせしましたが、今度はお陰さまで41歳にしてはじめて妊婦になりました。実は年齢的に、もしかしたら子供は産めないかもしれない事を承知してもらって結婚しましたが、それでもわずかな望みを持っていただけに、わかった時はお腹の中の小さな小さな命に感謝が胸がいっぱいになりました。

お陰さまで3月の議会中少々つらい思いはしましたが、なんとか乗り切り、これまでと同様のペースで仕事をします

が、何とかお腹の子供は頑張ってくれています。友人の産婦人科さんには「あなたの子にしろとうというのだから覚悟してお腹に入ったと思うよ」などとも言われながら、抱構目立つようになった大きなお腹を抱え、あいかわらず毎日忙しく動き回っています。

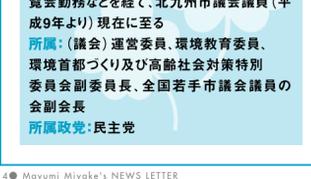
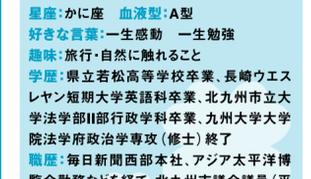
先日「産婦人科医が足りない」という特集でテレビ取材の申し込みがあり、市立若松病院が産婦人科医がいなかったためお産ができなくなったことなどを、最初は議員としての立場で質問されたら、たまたま私が妊婦であることから、ぜひ妊婦の立場でコメントを求められ、いろいろと取材を受け、結果妊婦のところだけが放送されてしまい、ご覧にな

た方から驚いてお電話をいただくなどというハプニングもありました。選挙や議員という立場ではこれまで取材を受けたことはありますが、まさか妊婦としてテレビに出ようとは思っていませんでした。

とにかく暑い夏を乗り切り、9月議会は大きなお腹で頑張って、その後高齢出産を乗り越えてなんとか無事産まれてくれればと祈っています。北九州市議会議員としては初めての出産になりましたが、どうも私は何でも先陣をきる使命を持っているようです。更に女性議員が後に続いて下さるようしっかりと道を切り開いていきたいと思っています。

まゆみがゆく

連載 第17回 私の名前は何? の巻



2005 4/1~2005 6/31 活動の一部がご紹介しま

4月7日	若松高校入学式	23日	若松区議員懇話会
15日	乙丸貴船神社ほら貝祭り	24日	会派円卓会議(財政につ
20日	会派円卓会議 (高齢者・障害者福祉について)	26日	6月議会発言通告締め切
23日	若松武道場落成記念式典	27日	議会運営委員会
26~28日	環境教育委員会視察 (東京都杉並区 カラス対策黄色いゴミ袋実証実験、早稲田商店会エコステーション、神奈川県川崎市市民ミュージアムのあり方改善について)	29日	第56回福岡県植樹祭
29日	メーター	30日	6月議会(〜7月7日)
5月8日	北九州市聴覚障害者協会定期総会 第3回北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡県民集会 in北九州	14日	会派円卓会議 (学校教育について)
12日	会派円卓会議 (都心・副都心について)	18日	アートフェスタ
13日	環境教育委員会	19日	原爆被害者の会若松支部 50回定期総会
17日	三宅まゆみ市政報告会	20日	中国大連市人民代表大会 回歓迎招宴
21日	北九州市総合防災訓練	21日	会派円卓会議(道路につ ごみ袋の料金値上げにつ の会派勉強会 議会運営委員会
23日	議会運営委員会 (社)北九州市若松区社会福祉協議会第3回評議委員会		

第40回A-KAZEフォーラムのご案内

今回の講師は、今年3月のマラツカ海峡での海賊襲撃事件で当事者間に入つ質疑応答にご尽力された門の海事コンサルタントの山本 徳行様です。は報道されなかった真実も伺えると思います。是非、ご参加下さい。

日 時: 7月28日(木) 19:00~21:00
 場 所: 小倉工商会館3F会議室
 講 師: 有限会社ケイ・エム・エスコーポレーション取締役社長(北九州スウェーデン名誉領事)山本 徳行様
 テーマ: 「撃退天(いであん)」と船員魂
 会 費: 100円(通信費として)
 ※参加ご希望の方は7月25日(月)までに三宅事務所までご連絡下さい。

インフォメーション
 三宅まゆみのホームページが新たにできました。
 これまで以上に幅広く議員活動、また日々感じたことなど皆様にお伝えしようと、毎日日記をつけはじめました。時折ご覧いただけると幸いです。今後メールマガジンなども計画しており、配信ご希望の方はぜひアドレスをお知らせ下さいますようお願い致します。
 (E-mail) mayu1717@bronze.ocn.ne.jp
<http://www.mayumi-arigato.jp/>
 (注) アドレスが変更されました。

三宅まゆみのプロフィール
 若松区選出・42歳

生年月日: 昭和38年(1963)7月1日生まれ
 星座: かに座 血液型: A型
 好きな言葉: 一生感動 一生勉強
 趣味: 旅行・自然に融れること
 学歴: 県立若松高等学校卒業、長崎ウエスレヤン短期大学英語科卒業、北九州市立大学法学部11部行政学卒業、九州大学大学院法政学府政治学専攻(修士)終了
 職歴: 毎日新聞西部本社、アジア太平洋博覧会勤務などを経て、北九州市議会議員(平成9年9月)現在に至る
 所属: (議会) 運営委員、環境教育委員、環境首都づくり及び高齢社会対策特別委員会副委員長、全国若手市議会議員の会副会長
 所属政党: 民主党

三宅まゆみ 事務所
 〒808-0063 北九州市若松区和田
 Tel 093-751-8206 Fax 093-751-9
 E-mail mayu1717@bronze.ocn.ne.jp
<http://www.mayumi-arigato.jp/>
 市議会 北九州市民クラブ・新しい風
 〒803-0813 北九州小倉北地区
 Tel 093-582-2658 Fax 093-582-4